

第6学年-Unit5 単元名 My Summer Vacation 夏休みの思い出 (4/4時間)

1. 単元目標

- ・進んで、夏休みの思い出について伝え合おうとする。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)
- ・夏休みに行った場所や食べ物、楽しんだこと、感想などを表す表現に慣れ親しむ。また夏休みの思い出について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、例を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)
- ・英語の書き方の規則に気付く。(言語や文化に関する気付き)

2. 言語材料

○I went to (my grandparen's house). I enjoyed (fishing). I saw (the blue sea). I ate (ice cream). It was (fun / exciting / beautiful / delicious).

○grandparent, vacation, zoo, 動詞の過去形(went, ate, saw, enjoyed, was), 自然(beach, mountain, sea, lake, river),動作(hiking, camping, fishing)

時間	児童の活動	指導者(T)の活動と使用英語例 ◎評価く方法	準備物
1分	・挨拶をする	・全体に挨拶し、個別に数名の児童にも挨拶する。	
5分	○Let's Chant: Summer Vacation	・まずチャンツを聞かせ、どのような音が聞こえたかを発表させる。聞こえた語を児童と確認してから、一緒にチャンツを言う。	
10分	○Let's Read and Watch(p.39) ・夏休みの思い出について書かれた英文を読む。その後、その英文が話されている映像資料を視聴して、内容を確認する。 ・映像資料の音声に合わせて、英文を読む。その後、映像資料の音声が消された状態で、英文を再度読む。	・本活動は、これまでに聞いたり言ったりして音声を十分に慣れ親しんだ表現が書かれたものを読んで、その内容が分かることをねらいとしている。これまで扱ってきたI went to～. I ate～. I enjoyed～. It was～.などのフレーズも抵抗感を示す児童はほとんどいないと思われる。 ・言い慣れたり、見慣れたりしている英文とはいえ、まとまった量の英文を読む活動に抵抗感なく取り組めるよう、ここでは次のような手順を踏むとよい。①まず自分で読んでみる。②日記の内容を表したデジタル教材を視聴する。③デジタル教材の音声に合わせて日記の英文を読む(言う)。④自分で読む。	
夏休みの思い出を伝え合おう。			
10分	○Let's Read and Write(p.40) ・これまでに書き写した文を見ながら、自分の夏休みの思い出について書き写す。	T: Look at your worksheet. Let's read the sentences you wrote. ・これまでに書き写してきた文を見ながら、書きたい内容を1つ選んでワークシートに書けるようにする。 ・ペアで練習をさせる。 ◎英語の書き方の規則に気付いている。(言語や文化に関する気付き)くワークシート	文部科学省ワークシート (Unit5-5,6)、絵カード
14分	○Activity(p.40) ・夏休みの思い出について伝え合う。	・できるだけたくさんの友達と夏休みの思い出を交流させる。 ・友達との共通点や相違点を見つけ、会話の中で即興的に伝え合わせる。 ◎進んで夏休みの思い出について伝え合おうとしている。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)く行動観察・発表	思い出アルバム用清書シート、絵カード
5分	・本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。・挨拶をする。	・本時のねらいに照らして児童を評価する。 ・挨拶をする。	振り返りカード